

東京宝島チャレンジプロジェクト | 令和7年度採択プロジェクト

採択時点の事業計画のため、内容が一部変更となっている場合があります。

株式会社オムニバス 八丈島産Made in Tokyo RHUM (ラム) による地域活性化

現状：農業の後継者不足や一次産業の高齢化が進行し、耕作放棄地が拡大。景観の劣化や生産力の低下

取組：農業・酒造・観光が連動する循環型の地域経済モデルを構築するため、

- ①サトウキビ栽培の復興および協力農家と連携し、新規就農を支援
- ②蒸留所を新設し、島内サトウキビを原料に世界に通用する東京産ラムを生産
- ③ラム酒が製造可能な豊かな環境を軸にした蒸留所&テロワール体験ツーリズム八丈島で事業を実施予定。後年度は、伊豆諸島全体に展開する構想



株式会社ココ 島内事業者巻き込み型・インバウンド向けツアー造成と販売

現状：伊豆諸島の認知度が十分に広がっておらず、観光客のニーズに合わせたプロモーションが不足。訪日外国人に対しては、言語や予約の壁が存在

取組：訪日旅行者の来島促進のため、

- ①訪日旅行者に特化した宿泊・体験つきツアー予約システムを構築
- ②観光コンテンツを提供する各島の事業者と連携し、宿泊・体験つきツアーを企画第一ブロック（大島、利島、新島、式根島、神津島）で事業を実施予定。後年度は第二ブロック（三宅島、御蔵島、八丈島、青ヶ島）に展開する構想



株式会社 SUPERMARKET TOKYOアボカドから始まる— 島を育てる農業と観光の共創プロジェクト

現状：観光と農業の連携不在による体験機会・雇用創出の不足。若年層の就農・定住に向けた仕組み不足

取組：TOKYOブランドを活用した持続可能な農業を実現するため、

- ①高付加価値な国産アボカドやミニトマト等を栽培
 - ②UIターン支援や観光拠点としても活用できる直売所の整備・運営
 - ③SNS等で映像を活用した戦略的なプロモーションを実施
- 八丈島で事業を実施予定。後年度は、三宅島、御蔵島、青ヶ島に展開する構想

